ＪＡと地域を結ぶ情報マガジン

あぐり～ん agreen

JA北魚沼

4 2017

VOL. 218

特集　◉自己改革実践の取り組みについて

今月の表紙：8ページ「農力無限」から鈴木雅人さんと次女の紗良ちゃん

この広報誌は古紙パルプ配合率80％の再生紙を使用しています。

自己改革実践の取り組みについて

本県のＪＡグループでは、第37回新潟県大会で、「農を担い食を支え地域とともに歩む協同」をテーマとして、自己改革の３つの基本目標「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向けて３か年にわたる重点取組事項を決議しました。

ＪＡ北魚沼では、自己改革の内容を含めた第４次中期経営計画を平成28年４月23日の総代会で決定しました。その中で最重点分野とされている「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」について、初年度の実践状況を報告します。

今後も、組合員・利用者や地域の皆様の意見をうかがいながら自己改革を積極的に進めてまいります。

農業生産の拡大

ＪＡ地域農業戦略品目の生産拡大

○地域農業戦略品目の面積拡大に取り組み、カリフラワー、深雪なす、たらの芽など各種園芸品目で拡大を図ることができた。

○各種品目において目合わせ会を開催することによりブランド強化を図った。

花き経営・生産・販売強化による百年産地の基盤づくり

○重点品目の訪問活動により、花ハスで面積拡大となった。

○品目別の圃場巡回や視察研修と併せて生産者交流や情報交換を行った。

農産物直売所を核とした地域農業の活性

○生産･出荷量の拡大に向けて、新規品目研修会の開催や先進地直売所の視察研修を行った。

農業者の所得増大

地域農業の持続性確保

○水田フル活用プロジェクトを開催して「多収品種」や「こしいぶき」の区分管理推進を実施。
○地域農業戦略品目推進プロジェクトを開催して育苗ハウス後のトマトの導入、WCS※後のカリフラワー栽培の検討会等を行った。

安全・安心な「売れる米づくり」に向けた生産体制の強化

○平成28年３月の土づくり研修会や平成29年２月の園芸フェアにて、お米の通信簿と土壌分析を活用した施肥設計相談会を開催。
○農業学習塾を開催して新規就農者等への栽培支援を行った。

北魚沼の強みを最大限に活かした販売戦略とブランド構築

○取引業者及び行政等との連携強化により、全国各地のイベント等で物産販売を行った。
○ふるさと納税感謝品の取り扱いが増加したことに伴って、産地精米産地直送頒布も拡大した。

菌茸の所得確保

○市場外流通の数量拡大に取り組んだが、出荷量減少により市場出荷量も減少したものの出荷比率は前年並みとなった。

安全・安心な畜産物の生産と持続可能な畜産経営の実現

○WCS※稲の収穫機導入支援を計画しており、平成 29 年度の導入に向けて、関係機関による打合せを行った。

※ WCS:ホールクロップサイレージ（発酵粗飼料）の略。水田の有効活用や食糧自給率向上について関心を集めている。

地域農業をトータルサポートする営農センターの構築

○農家の生産コスト削減に向けた生産資材予約率の向上に取り組んだ。
○予約購買品の利用者メリット拡大として、自己取り予約取引の拡大、直送取扱の拡大を行った。

出向く農機センター本格始動!

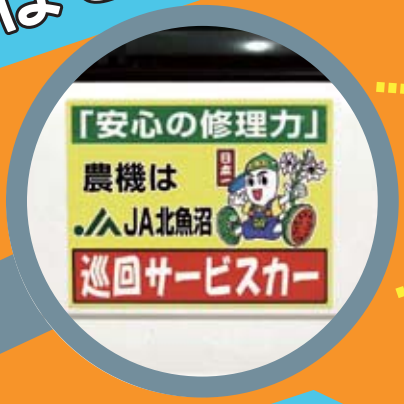
４月からの機構改革に伴い、薮神・川口農機センターと小出農機車両センターの農機部門が中央農機センターに統合し、広瀬農機車両センターの農機部門を北部農機センター（守門）に統合しました。

『お客様のもとへ出向く農機センター』として、今後は担当者がサービスカーで各地区を巡回します。

各地区の巡回担当職員と、サービスカーをご紹介します。

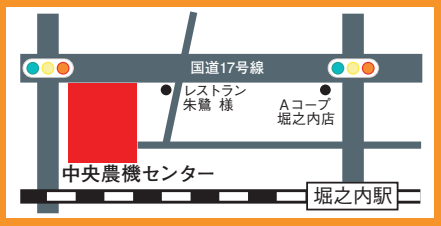
お困りのことがありましたら、お気軽にお電話ください。

目印はこれ!!



私たちが出向きます!!

中央農機センター
☎ 025-794-2421



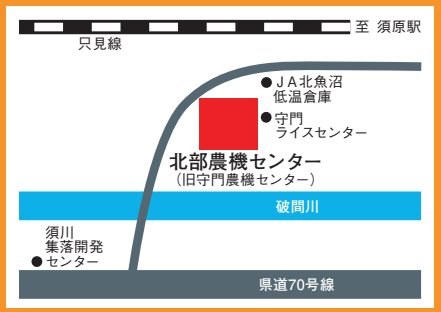
川口地区担当
小林　正樹

堀之内地区担当
高橋　道春

小出・湯之谷地区担当
桜井　　守

薮神地区担当
永塚　敏一

北部農機センター
☎ 025-797-2498



広瀬地区担当
金井　英光

守門地区担当
高橋　　悟

入広瀬地区担当
大島　玄一

こんな研修も行いました!!

中央農機センターでは、３月19日(日)、生産者とＪＡ職員を含む関係者ら33名が参加し、農業機械メンテナンス研修会が開催されました。

この研修は、春の農作業を行う前に、自分でトラクターなどの点検をすることによって、故障を防ぎ、農機具の修理経費を節減することが目的です。

研修内容をより充実させるため、農機具メーカーから講師を招き、座学と実機による研修を約２時間行いました。

もっと
知ってほしい!!

ＪA北魚沼 青年部!!

青年部部長
小岩孝徳さん

ＪＡ北魚沼青年部は平成26年３月に発足した新しい組織で、現在56名が在席しており、農業従事者で構成されています。

私は青年部での活動を通して、魚沼ブランドの底上げをしたいと考えています。他産地はどんどん強力になってきています。日本一の魚沼ブランドの地位をより強固にするために、品質や知名度を上げ、魚沼と名のつく地域全体で協力し、水稲だけでなく園芸品目の生産者や農産物全体のレベルアップをしていくことが必要です。青年部ではそのための活動として、他産地への視察や交流会を企画したり、ＪＡのトップとの懇談会を行っています。何より、みんなで楽しみながら活動しています。兼業農家の方も、法人で農業をしているという方も、49歳以下の男女であれば加入できます。

ぜひ入部して、一緒に活動を楽しみましょう！

青年部副部長
高橋美穂さん

今年度の青年部の活動で、十日町の㈱千手さんのいちごはうすやＪＡ魚沼みなみ管内のしいたけ栽培施設を見学したり、他農協の青年部の方々との交流会を行いました。１人じゃできない輪が広がって、とても楽しいです。

メリットは何ですか？とよく聞かれますが、まずは入って、それを自分で見つけましょう!! 私はもう見つけましたよ☆

青年部副部長
森山直樹さん

青年部は何と言っても、楽しく交流できることが大事だと思います。私はユリ農家ですが、普段なら会う機会があまりない水稲農家の方とも仲間になれますし、他の地区の方とも交流することができます。それに地域のイベントに出て、誰かが喜んでくれる顔を見れるのも楽しいです。仲間っていいですよ。皆さんもどうですか？

㈱千手の「いちごはうす」見学（十日町市）

近隣青年部員との交流会（南魚沼市）

八色しいたけパックセンターの視察（南魚沼市）

農業祭に出店

ＪＡ北魚沼トップとの懇談会

国際雪合戦を餅つきで応援

第４回 定期総会

加入したい!!という方や、
青年部に関するお問い合わせは、
☎０２５－７９３－１７７０
ＪＡ北魚沼営農企画課
青年部事務局まで。
お待ちしてます!!

Masato suzuki
鈴木雅人

農力無限
農業の匠を紹介します。

家族で進む、農の道

鈴木　雅人（まさと）さん（30）

昭和61年12月12日生まれ

堀之内地区で、父の道弘さんと共に、ユリを1ヘクタール、冬季園芸品目のうるいとアスパラを約2アールずつ栽培しています。３児のパパ。

農業をされる前はどんな仕事をしていましたか？

高校卒業後は東京の専門学校へ進学し、調理師として就職しました。その後転職してトラックの運転手をしていましたが、長距離トラックの運転手だったので、ほとんど家にいれず、子育てや家のことは妻にまかせっきりでした。もっと家族と一緒に過ごしたいと思い、ずっと前から農業はしようと思っていたので、これをきっかけに就農しました。

農業は他の仕事と違う事が多いと思いますが、就農してみていかがですか？

農業は楽しいです。体を動かすことは昔から好きでした。自分がしなければ誰もしない。それがやりがいです。辛いことはなかなか思いつかないですが、休みがないので家族と外出をしにくい環境ではありますね。でも、前と違って、家に帰ればみんながいるので、元気をもらいます。

ずっと農業をされてきたご両親について、思うことを聞かせてください。

親に〝農業をしろ〟とか〝実家を継いでくれ〟と言われたことはないし、長男だから継がなくちゃいけないんだと思ったこともありません。ただ昔から、いつかはすると思っていました。実際自分が就農して、休みなく働いてきた両親を尊敬します。体を壊されたら困るので、まだまだ元気でいてほしいです。

今年で3歳になる二女の紗良（さら）ちゃんも、お父さんを元気に応援してくれていました。

冬季品目の出荷も4月で終わり、雪が解ければユリの季節が始まります。家族の思いが詰まったユリが、たくさんの人の手に渡りますように。

健苗育成と適期移植で初期生育量確保

【育苗のステージ】

播種 → 出芽期 → 緑化期 → 硬化期 → 本田移植

健苗育成は『適正温度維持がカギ！』

【加温出芽における基準温度・処理日数（稚苗）】

育苗段階	終了段階の苗の育成	温度管理		処理日数
		昼間	夜間	
出芽期	出芽長 0.5～1cm	30℃	30℃	2～3日
緑化期	第1葉鞘長 3.5cm	20～25℃	15～18℃	2～4日
硬化期	苗丈 12cm	15～20℃	10℃以上	12～13日

！期間別のポイント

・播種～緑化期終了
- 高温対策として、被覆シートを二重に掛け、ヤケ苗発生を防止しましょう。
- ハウス内温度が40℃を超える場合には、換気を実施しましょう。（直射日光に注意）
- 1葉が展開した頃が緑化期終了目安です。速やかに保温シートを除去しましょう。

・硬化期～
- 8℃以下、20℃以上にならないよう温度管理し、十分外気に慣らしましょう。
- かん水は1日1回、午前実施が基本です。温度が上昇する硬化期は、午前、午後（夕方以降を避ける）で1回ずつ実施しましょう。
- 田植4～5日前を目途に窒素1～2g／箱を目安に弁当肥を施用しましょう。
- 草丈は12cm程度に抑え、徒長、老化苗とならないようにしましょう。

適期移植　【移植最適期】5月15日～20日

大規模農家や複数品種を作付する方は、作業期間が長くなりますので、コシヒカリの移植ピークが最適期になるよう作業計画を立てましょう。

◉ 営農指導に関するご相談は、お近くの営農センターまで ◉

ＬＰガスセンターからのお知らせ

新潟県ＬＰガス協会 ライフサポートキャンペーン

平成28年４月～12月に、ＪＡよりガス器具をお買い上げいただいた方から抽選で６名の方に「QUO カード」が当選いたしました。おめでとうございます。（当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。）

自動車課からのお知らせ

写真はイメージです

ＪＡ北魚沼のレンタカー事業

ＪＡ北魚沼では、レンタカー事業を行っております。
春の行楽や農業資材の運搬等、ぜひご利用ください。

レンタカー基本料金

	軽乗用車	軽貨物車
当日返却	4,860円	6,480円
1日(24時間)	5,400円	7,560円
以後1日	4,860円	6,480円

※料金は税込み価格です

小出車両センター
TEL 025-792-0830

- スズキ ワゴンR
- スズキ ハスラー
- ダイハツ タント
- ニッサン デイズ

広瀬車両センター
TEL 025-799-2162

- スズキ アルトＲＳ
- スズキ スペーシア
- ダイハツ ハイゼットトラック
- スズキ エブリィバン

ＪＡ北魚沼のレンタカーにマイクロバスをご用意致しました!!

ご家族や地域の行楽、スポーツ少年団やお子様の部活動での遠征・合宿などにご利用ください。

組合員特別価格 18,000円／１日(税別)で借りれます！

※ＪＡ北魚沼の正・准組合員様が対象になります。
※組合員以外の方は別料金になります。

- **基本管理料 2,500円(税別)／１回**

※返却時、汚れがひどい場合は追加料金をいただく場合があります。

レンタル利用例　１泊２日のご利用で

新車両本体　18,000円×２日＝36,000円(税別)
基本管理料　 2,500円×１回＝ 2,500円(税別)
↓
合計　38,500円(税別)

ご予約・お問い合わせは、右記までお気軽にどうぞ！　**◎ウィングレンタカー ＪＡ北魚沼小出店**
TEL 025－792－0830

平成30年度職員採用募集のお知らせ

平成30年度職員採用募集を次の要領により行います。

1．採用職種および人員等

一般職員　　５名程度

2．応募資格

大学・短大（専門学校を含む）を平成３０年３月卒業見込みの者、または卒業した者で、３０歳未満の者。

3．応募受付期間

平成２９年４月３日（月）～６月１５日（木）まで（当日消印有効）

4．提出書類

・自筆履歴書（写真貼付）１通　　・卒業見込証明書又は卒業証明書　１通
・成績証明書　　１通

5．書類提出先

ＪＡ北魚沼　総務企画課　人事担当　桜井　ＴＥＬ　０２５－７９３－１７００
〒946-0024　魚沼市中原２５８-３　　ＦＡＸ　０２５－７９２－６８２５

6．採用試験

①第１次試験（ＪＡ職員県下統一採用試験）
内　容　能力試験　言語、計数（時間：８０分）
作　文　８００字以内（テーマ：当日指定　時間６０分）
適性検査　（時間：４０分）
日　時　平成２９年６月２６日（月）　８時３０分～１２時４５分
会　場　パストラル長岡（長岡市）
※　１次試験当日は８時３０分から９時までに集合し受付を済ませて下さい。
②第２次試験（面接）　筆記試験終了後、該当者に別途通知します。

7．採用時期　平成３０年４月

8．勤務条件(29年4月現在)

①初　任　給　短大卒１５７，１２０円　大学卒１７０，４４０円
②賞　　与　年２回（７月・１２月）
③手　　当　通勤手当、家族手当、職務手当など
④昇　　給　年１回（４月）
⑤退　職　金　規程に基づき支給
⑥社会保険等　厚生年金、健康保険、雇用保険、労働保険など
⑦勤務時間　一般業務　８時３０分～１７時３０分
⑧休　　日　土曜日、日曜日、「国民の祝日に関する法律」に定めた日、年末・年始、代表理事理事長の定めた日
⑨休　　暇　年次有給休暇制度、特別休暇制度、育児・介護休暇制度

9．採用実績（29年４月採用者新規学卒者）　男性３名、女性２名　　計５名

セルフ給油所の臨時職員募集のお知らせ

募集人員：若干名

詳しい募集内容については、ハローワークの求人または総務企画課桜井までご連絡ください。

TEL 025－793－1700

ＪＡおすすめ！『家の光』図書のご紹介

懐かしい方も　**家族みんなの幸せづくりをささえる雑誌です**　初めての方も

☆☆☆年６回の別冊付録も魅力☆☆☆

家の光４月号本誌

４月号付録　育てて味わおう！個性派野菜

育て方と簡単レシピが載っています

まずは１ヶ月雑誌を読んでみませんか。毎月魅力がいっぱい!!

≪4 月号記載内容・毎月の特集のご紹介≫

農ライフのすすめ　机の上の庭園「コケリウム」コケを使ってミニ庭園、趣味が広がります。

優しいハンドメイド　イオンパワービーズのブレスレット、個人でキットの購入も可能です。

わが子に贈る創作童話　お子さん、お孫さんに童話を読んであげてはいかがですか。

家庭園芸　野菜の育て方、菜園トラブルQ&Aが毎月載っています。

畑のヨガ　農作業の凝りをほぐそう！簡単ワンポーズ・・・覚えて続けましょう。

美輪明宏の人生相談　あなたの沈んだ心に送るメッセージコーナーで大好評です。

☆などなど・・・季節の食材でお料理レシピもたくさん載ってます☆

家の光図書には・・・こんな雑誌もあります！

「農」を未来につなぐ雑誌『地上』

食農教育をすすめる子供の雑誌『ちゃぐりん』

小学生に大人気！
いろんなコーナー満載

- **田んぼの生き物**
- **簡単お料理やおやつ作り**
- **作って遊ぶ工作**

etc

マンガやイラストで紹介
とっても分かりやすいよ！

＊＊＊おトク情報＊＊＊

☆ 家の光図書の代金は月次の購買決済で農業所得控除として経費算入可能です。

☆ お支払は口座引落契約で安心決済です。

☆ ＪＡがご家庭まで配達いたします。

☆ 7 月号からの前納契約では普通月号 1 ヶ月分が割引されます。（途中解約は出来ません）

家の光図書	前納購読料（割引金額）	月払年間購読料	普通月	付録月号
家の光	8,623円（617円）	9,240円	617円	906円/1.4.5.7.9 月号 1,008円/12 月号（家計簿付）
地　上	6,790円（606円）	7,396円	606円	668円/4.11 月号
ちゃぐりん	5,559円（483円）	6,042円	483円	565円/1.4.8 月号

＊前納申込は 5 月 15 日（月）まで。月払申込は随時受付いたします。　（価格はすべて税込）

お問合せ・申込は　営農部　営農企画課　ＴＥＬ 025-793-1770

自動車共済ご契約者の皆様へのお知らせ

自動車事故における対応につきまして、より一層の契約者対応力の強化を図るため、平成29年４月より、ＪＡと連合会の業務内容等が一部変更となりました。

ＪＡ

契約者様への対応
- 事故発生の受付
- 事故現場へ急行
- レッカー・ロードサービス手配
- 示談解決後の連絡
- 事故発生時から解決するまで、困りごと・心配ごと・その他全般の相談対応、アドバイス
- 保障の見直し提案

車の損害への対応
- お客様への詳細情報確認
- 事故発生状況調査・確認
- 壊れた車両の確認・修理費の確定
- 事故の相手方との連絡・交渉
- 共済金のお支払
- 示談解決の報告

H29.4～ 一部移管

連合会

契約者様への対応
- 事故発生の受付後の初期対応
- 事故後の対応にかかるアドバイス
- 相手方との交渉経過についての中間報告
- 示談解決の報告

人のお怪我等への対応
- お怪我の具合の確認調査と医療機関への対応
- 事故の相手方との連絡・交渉
- 共済金のお支払
- 示談解決の報告

車の損害への対応
- お客様への詳細情報確認
- 事故発生状況調査・確認
- 壊れた車両の確認・修理費の確定
- 事故の相手方との連絡・交渉
- 共済金のお支払
- 示談解決の報告

※万が一事故が発生した時の連絡は、今までどおり、まず共済課もしくはＪＡ各支店までお願いします。

お問い合わせは共済課へ　☎ 025−793−1722

夜間・休日対応は　☎ 0120−258−931（ジコハ　クミアイ）

農業用自動車による事故の保障をお手軽に！

季節農業用自動車保障特約

ＪＡの自動車共済（主契約）に特約を付加することで田植機・刈取脱穀作業車・農業用薬剤散布車を

まとめて保障！

自動車共済(主契約)

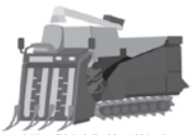
トラクター

軽トラック

＋

特 約

田植機



刈取脱穀作業車

農業用薬剤散布車

【ここがポイント！】
- 自動車共済（主契約）は普通車でもＯＫ
- 本特約利用の場合も等級ダウンがありません
- 所有・借用の台数に関係なく複数台をまとめて保障

【対象となる農業用自動車】

主に特定の時期に稼働する農業用の自動車を保障

（詳しくはお問合せ下さい）

【保障内容】

対人賠償　対物賠償　自損事故(傷害)

詳しくは、ＪＡ共済窓口にお気軽にお問い合せください。

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

平成29年度　新採用職員紹介　平成29年４月１日付

よろしくお願いします！

右から

- 堀之内支店　佐藤　希
- 広瀬支店　佐藤　響
- 中央農機センター　油崎　麗央
- 北部営農センター　中川　大樹
- 小出町支店　米山　高

お世話になりました　平成29年３月31日付退職（正・準職員）

定年退職者

監査室	椿　富美雄（再雇用）	農機車両課	横山　勝（再雇用）
信用共済部	穴沢　正（再雇用）	川口農機センター	井口　澄雄（再雇用）
伊米ヶ崎支店	穴沢　文子	ＬＰガスセンター	髙橋　敏夫（再雇用）
薮神支店	小林　正一（再雇用）	経営企画室	富永　一秀
守門営農センター	吉田　克彦（再雇用）	燃料課	小島　藤雄

一般退職者

経営企画室	磯部　徹	セルフ魚沼給油所	吉田　友和
金融課	阿達　充浩	広瀬農機車両センター	佐藤　祐介
金融課	水上麻衣子	介護ステーション	小岩　直子
川口支店	佐藤　碧		

クロスワードを解いて応募しよう!!

締切 4/21(金) 消印有効

『❶クイズの答え、❷郵便番号・住所、❸氏名、❹年齢、❺広報誌などへのご意見・ご感想』をご記入のうえ、ハガキまたは封書にてご応募ください。

正解者の中から抽選で、５名様に粗品をプレゼント!!

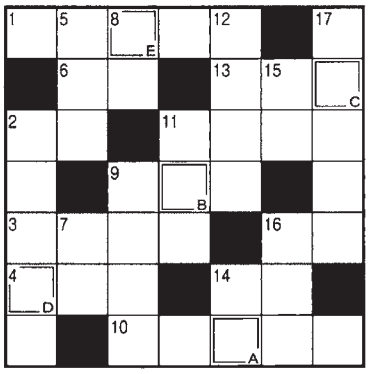
52 郵便ハガキ
〒946−0024
魚沼市中原二五八ノ三
JA北魚沼
広報係

①クイズの答え
②郵便番号・住所
③氏名（フリガナ）
④年齢
⑤広報誌などへのご意見・ご感想

※必要事項の不備にご注意ください。
※応募ハガキまたは封書に基づく個人情報は、当選発表、賞品の発送、意見などの掲載に利用します。
※最寄りの支店・営農センター等でも受け付けております。

Q 二重マスの文字をＡ～Ｅの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

A　B　C　D　E



タテのカギ

2 起立、礼、――
5 手紙のこと。お――をありがとう
7 花などで作られたハワイの首飾り
8 漢字などに付ける振り仮名
9 食材を切るときに置きます
11 ――に決めず、慎重に考えたい
12 「おやつは冷蔵庫の中」「洗濯物入れておいて」のようなメモ
14 とげのある美しい花
15 雄鹿には枝分かれした物が生えます
16 バジルやタイム、ミントなど
17 酔っぱらってあちらへフラフラ、こちらへヨロヨロ

ヨコのカギ

1 青く光るイカ。富山湾の名物です
2 積もれば山となります
3 鮮やかな赤のこと
4 徳川家康は――大将軍に任ぜられました
6 スペアともいいます
9 長年掛けた保険が――を迎えた
10 七福神が乗っています
11 焼きそばやたこ焼きに掛けます
13 美空ひばりのヒット曲『東京――』
14 カウンターのある洋風酒場
16 川を渡るために架けます

旬の食材をおいしく食べよう

あぐり～んの かんたんクッキング

材料（４人分）

・豚薄切り肉……200g
・新玉ねぎ……１玉
・アスパラガス…200g
・焼肉のタレ……大さじ３
・しょうゆ……大さじ１
・米粉……大さじ１

● アスパラガスと新玉ねぎの蒸し煮 ●

作り方

①豚肉は３等分に切る。玉ねぎは皮をむき、４等分に切り、繊維に対して直角に1.5㎝幅に切る。アスパラガスは３㎝の長さに切る。
②ボウルに豚肉を入れ、焼肉のタレ、しょうゆを入れ、よく混ぜる。その中に米粉を入れ、混ぜ合わせる。
③②に①で切った玉ねぎとアスパラガスを乗せ、湯気の上がった蒸し器に入れる。強めの中火で13～15分蒸す。（10分蒸したところで、下からかき混ぜ、豚肉に火が通るようにする。）

ＪＡ北魚沼インフォメーション

（４月８日㈯～５月10日㈬まで）

4月のカレンダー

8日㈯	西部営農センター（堀之内）　休日営業開始（８時～17時）
15日㈯	川口資材店・薮神資材店　休日営業開始（８時～12時）
	東部営農センター（湯之谷）・北部営農センター（広瀬）　休日営業開始（８時～17時）
16日㈰	中央農機センター安全講習会（９時～12時）
	守門資材店　休日営業開始（８時～12時）
22日㈯	第18回　通常総代会（13時30分～）
	北部農機センター（守門）・中央農機センター繁忙期対応開始（８時30分～）
	入広瀬資材店　土曜日のみ営業開始（８時～12時）
23日㈰	うおぬま百菜花ん　山菜まつり　パート１

5月のカレンダー

6日㈯	うおぬま百菜花ん 花・野菜苗の特売と山菜まつり パート２

セルフ給油所

４月～５月末は、
ＪＡオイルを**春の特別価格**で
お届けします。
各給油所でお待ちしてます!!

編集後記

この４月号から広報誌『あぐり～ん』とＪＡ北魚沼のホームページを全面リニューアルしました。より多くの方に見ていただけるよう工夫していきますので、取材にお伺いする際はよろしくおねがいいたします。また、読者の方も参加できるように、クロスワードパズルのコーナーも作りました。パズルの答えと一緒に、皆さんのご意見・ご感想もお聞かせいただければと思います。

総務企画課　青山

JA北魚沼 あぐり～ん　2017 4月号　VOL.218
■発行／平成29年４月10日発行　■編集／北魚沼農業協同組合　総務企画課
〒946-0024 新潟県魚沼市中原 258-3　TEL 025-793-1700
■E-mail:jakitauo@ja-kitauonuma.or.jp　■http://www.ja-kitauonuma.or.jp/